

創立 50 周年 はるかなりわれらがのぞみ 仙台南高校はこれからも前進し続けます！

■創立 50 周年記念式典を挙行了しました！

令和 8 年 10 月 2 日（金）東京エレクトロンホール宮城にて宮城県仙台南高等学校創立 50 周年記念式典を挙行了しました。当日は、在校生や同窓生、保護者、旧職員など、約 1100 名が出席し、半世紀の節目を祝いました。熊谷校長は、「セレンディピティ」という言葉を挙げながら、「校訓『英知・自律・調和』のもとで養った力こそ、これからの予測困難な時代を生きるうえで不可欠なものとなる。変化を恐れず、新しいことに積極的にチャレンジし、自らの可能性を切り開いていってほしい」と式辞を述べました。生徒を代表してあいさつをした前生徒会長の板谷真歩さんは、「仙台南高校の歴史の糸を紡いでくれたすべての方々に感謝したい。後輩の皆さんには、仙台南高校の一員であるという誇りを胸に、これからの世代を力強く創ってほしい」と述べました。記念講演では、クリエイティブディレクターでインド出身のマンジョット・ベディ氏による「これからの時代に必要なグローバルコミュニケーションのためのスキル」と題した講演をいただきました。マンジョット氏は「五感をフルに働かせ、物事に対して『なぜ？』と思う好奇心を大切にしてほしい」とメッセージを送ってくださいました。



■ 50周年記念「南高祭」を開催しました！

8月28日（金）・29日（土）の2日間にわたり、創立50周年記念「南高祭」を開催しました。1日目は校内発表として、文化部の活動発表や3年生ステージ発表、生徒企画（未成年の主張等）等を実施し、2日目はこれに加えてクラス展示や模擬店を展開しました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、多くの方の来校いただき、大盛況のうちに幕を閉じることができました。生徒一人ひとりが日頃の成果を存分に発揮し、創立50周年という節目にふさわしい活気あふれる、思い出深い文化祭となりました。



■ 50周年記念「球技大会」を開催しました！

9月29日（火）・30日（水）の2日間にわたって秋の恒例行事「球技大会」が行われました。屋内ではバスケットボール・バレーボール、屋外ではサッカーがそれぞれ男女別で実施され、各クラスとも色鮮やかなクラスTシャツを身にまとい、一致団結して勝利を目指しました。

